

患者さま、ご家族の皆さまへ

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）検出に伴う対応について

当院において、2018年7月から9月の期間に入院中の患者さま2名よりバンコマイシン耐性腸球菌（VRE）が検出されました。これを受けて当院の院内感染予防対策室を中心に院内感染対策の強化を図るとともに、関係病棟の入院患者さまを対象とした便のスクリーニング検査を定期的に継続実施したところ、2018年10月から12月の期間に新たに7名よりVREが検出されました。大津市保健所に報告のうえ、国立感染症研究所感染症疫学センターの助言を受けながら感染防止策のさらなる強化を図っていく所存です。

患者さま・ご家族の皆さま、関係者の皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）について

VREは抗菌薬には耐性ですが、通常、便の中で保菌されている状態では病気の原因になりません。しかし、免疫力が低下していたり、手術後やカテーテルを挿入されている等の患者さまには病気を引き起こすことがあります。VREが原因となり、感染症を発症した場合は有効な抗菌薬が限られるので治療が難しくなる可能性があります。

2019年4月2日
病院長